

記 者 会 見
2 9 . 9 . 1
資 料 2

## 第 7 0 回 秦 野 た ば こ 祭 の 開 催 に つ い て

昭和 2 3 年 から 市 民 の 手 で 誇 り を 持 っ て 引 き 継 が れ て き た、本 市 最 大 の 観 光 イ ベ ン ト の 「 秦 野 た ば こ 祭 」 は、今 年 で 7 0 回 の 節 目 を 迎 え ます。

本 市 発 展 の 礎 と な っ た 「 た ば こ 耕 作 」 に 携 わ っ た 先 人 た ち の 情 熱 を 「 火 」 に た と え た 例 年 の 事 業 に 加 え、7 0 回 と な る 今 回 は 秦 野 の 名 水 に ち な ん だ 「 水 」 に 関 連 す る 事 業 な ど、多 彩 な 記 念 事 業 を 開 催 し ます。本 年 も 多 く の 市 民 参 加 を 得 な が ら、7 0 回 の 節 目 に ふ さ わ し い 来 場 者 の 心 に 残 る 事 業 を 展 開 し ます。

**1 と き** 9 月 2 3 日 ( 土 ・ 祝 ) ・ 2 4 日 ( 日 )

**と ころ** 秦 野 市 役 所、市 立 本 町 小 学 校、市 内 目 抜 き 通 り ほ か

### 2 7 0 回 記 念 事 業 な ど

( 1 ) 7 0 回 記 念 「 ス ー パ ー オ ー プ ニ ン グ パ レ ー ド 」 2 3 日 1 2 : 1 0 ~ 1 3 : 3 0

従 来 の 音 楽 隊 に 加 え、お い し い 秦 野 の 水 や み ど り 豊 か な 丹 沢 山 塊 に 関 連 し て、2 0 1 7 年 ミ ス 日 本 「 水 の 天 使 」 ( 宮 崎 あ ず さ さ ん ) ・ 「 み ど り の 女 神 」 ( 野 中 葵 さ ん )、本 市 と 事 業 提 携 し て い る 上 智 大 学 短 期 大 学 部 の Miss Sophia Jr. ( 江 原 郁 美 さ ん ) 及 び 本 市 と 災 害 時 相 互 応 援 協 定 を 締 結 し て い る 富 士 宮 市 の ミ ス 富 士 山 グ ラ ン プ リ ( 桑 原 楓 季 さ ん )、さ ら に は、本 市 を 舞 台 に 製 作 し た 映 画 「 じ ん じ ん ~ 其 の 二 ~ 」 の 出 演 者 ( 大 地 康 雄 さ ん ・ 福 士 誠 治 さ ん ・ 鶴 田 真 由 さ ん ・ 菅 野 莉 央 さ ん ・ 荻 谷 俊 介 さ ん 出 演 予 定 ) を 迎 え、7 0 回 記 念 に ふ さ わ し い 活 気 あ ふ れ る 華 や か な パ レ ー ド を 行 い ます。

( 2 ) 7 0 回 記 念 「 ハ イ ス ク ー ル ☆ チ ア リ ー デ ィ ン グ 」 2 3 日 1 3 : 3 0 ~ 1 3 : 5 0

今 年 3 月 に 幕 張 メ ッ セ で 開 催 さ れ た チ ア リ ー デ ィ ン グ & ダ ン ス 全 国 選 手 権 大 会 で 部 門 優 勝 を 果 た し た 秦 野 高 等 学 校 チ ア リ ー デ ィ ン グ 部 の ハ イ レ ベ ル な 演 技 で 会 場 を 盛 り 上 げ ます。

( 3 ) 7 0 回 記 念 「 ス プ ラ ッ シ ュ タ イ ム ~ 感 じ る 秦 野 名 水 ~ 」 2 3 日 1 5 : 2 0 ~ 1 6 : 0 0

お 笑 い 芸 人 ビ ス ケ ッ テ ィ に よ る 漫 才 や ミ ス 日 本 「 水 の 天 使 」 ・ 「 み ど り の 女 神 」 と ビ ス ケ ッ テ ィ の ト ー ク シ ョ ー、東 海 大 学 ソ ン グ リ ー ダ ー 部 Brave Jaguars と UKD Raffines に よ る ダ ン ス な ど 水 を テ ー マ に 多 彩 な プ ロ グ ラ ム を 展 開。来 場 者 に は ミ ス ト の 噴 射 に よ り 秦 野 の 名 水 を 体 感 し、盛 り 上 が っ て い た だ き ます。

( 4 ) 7 0 回 記 念 映 画 「 じ ん じ ん ~ 其 の 二 ~ 」 上 映 & ト ー ク シ ョ ー 2 3 日 1 8 : 3 0 ~ 2 0 : 0 0

大 型 ス ク リ ー ン を 使 用 し、映 画 「 じ ん じ ん ~ 其 の 二 」 の ダ イ ジ ェ ス ト 版 と メ イ キ ン グ 映 像 を 屋 外 で 上 映 し ます。ま た、出 演 者 に よ る ト ー ク シ ョ ー も 行 う 予 定 で す。

( 5 ) た ば こ 祭 「 絆 」 ス テ ー ジ 2 4 日 1 6 : 3 0 ~ 1 8 : 3 0

歌 手 の 新 沼 謙 治 さ ん、お 笑 い コ ン ビ の ク マ ム シ さ ん、歌 手 の 知 里 さ ん、坂 本 つ と む with ケ ン イ チ 大 倉 さ ん が 出 演 し ます。

(6) 70回記念「打上・仕掛花火」 24日19:30~20:00

70回記念として「火と水」をコンセプトに約30分間にわたり例年のおよそ3倍となる約2,000発の花火を打ち上げるほか、水無川河岸では文字仕掛花火の演出も予定しています。

### 3 主な取り組み

(1) SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用した情報発信

昨年実施したSNS（Twitter、Facebook）のほか、今年度新たにInstagramの公式アカウント（@hadanotobaccofest）を開設し、祭り情報の発信を行います。

また、LINEのスタンプショップで、70回を記念して作成した祭りにちなんだオリジナルスタンプを販売しています。なお、Facebookでの情報発信は、市民団体「ココから秦野」の協力を得て実施します。



【オリジナルLINEスタンプ（40個・120円）】

(2) 街頭ビジョン広告の活用

秦野たばこ祭を市外県外の方にも広く周知するため、本日から開催当日まで、新宿アルタビジョンを活用したオリジナル動画の放映を行います。

(3) エコ型事業の展開

会場内でのゴミのポイ捨て禁止や分別、分煙化の徹底も図り、より一層の環境美化に努めます。さらに、出店者や行事参加者にもゴミ拾い等の協力を求め、クリーンな祭り運営を目指します。

(4) 祭り会場の自主警備・防火安全対策及び食中毒防止対策の強化

これまでも交通規制や雑踏警備については、警察と連携した自主警備に努めてきましたが、テロ対策も考慮に入れ、その強化を図ります。また、食中毒防止の観点から平塚保健福祉事務所秦野センターによる講習会を行います。

(5) パーク・アンド・バスライドの継続

会場付近の渋滞緩和等を目指しカルチャーパークから県立西部総合職業技術校まで無料シャトルバスを運行する「パーク・アンド・バスライド」を実施します。また、今年も臨時駐車場を有料とし、校庭の原状回復整備の財源に充当します。

(6) 市民参加の拡充

「たばこ音頭千人パレード」では、秦野市レクリエーション協会の協力のもと中栄信用金庫、秦野市聴覚障害者協会及び秦野商工会議所女性会など3団体が新たに加わるなど、より一層の市民参加を展開します。

## 4 主な主催行事

別紙チラシのとおり



【青森ねぶた】

23日17:45～19:30



【たばこ音頭千人パレード】

24日13:30～16:00



【仕掛花火】

24日19:30～19:40



【打上花火】

24日19:40～20:00

## 5 小田急ロマンスカーの臨時停車

新宿方面からの来場者の利便向上を図るため、イベントの開催時間に合わせ、特急ロマンスカーはこね号が臨時停車します。

(1) はこね23号

新宿発	町田発	本厚木発	秦野着	小田原着	箱根湯本着
12:10	12:38	12:51	13:03	13:20	13:38

(2) はこね50号

箱根湯本発	小田原発	秦野発	本厚木着	町田着	向ヶ丘遊園着	新宿着
20:12	20:32	20:53	21:04	21:17	21:30	21:48

問い合わせ 観光課（秦野たばこ祭実行委員会事務局）

電話0463（82）9648